

月刊

ボラナビ

2007年

12月号
No.112

無料

ご自由にお持ち帰りください

青年海外協力隊OB・OGコラム

NPOな人

NPO法人女のスペース・おん 近藤 恵子さん
泣いた！ 笑った！ パプアニューギニアの人々と…



冬のイラスト
募集中

ボラナビ倶楽部まで
送ってください。

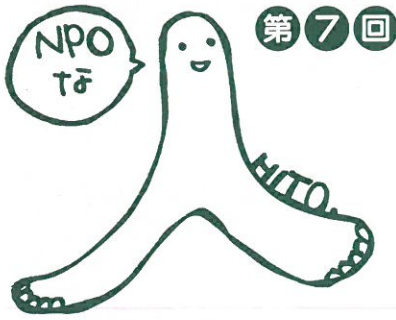
今月の表紙イラスト

札幌市南区 上島亜紀子さん

こんな情報がいっぱい!

- ▶4p ▶NPOの会計をサポートします
- ▶5p ▶子どもと遊ぶ「クリスマス会」のボランティア募集
- ▶8p ▶ビッグイシューを卸しませんか

北海道のNPO法人認証数
1,359法人
(2007年10月末現在)



第7回

NPO 活動をしている人をどのくらいご存知ですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。

北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO 人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

北海道ろうきん社会貢献助成事業



著者 NPO 法人女のスペース・おん 代表理事
近藤 恵子 (こんどう けいこ)

NPO 法人女のスペース・おん代表理事の他、NPO 法人全国女性シェルターネット共同代表や北海道ウイメンズ・ユニオン書記長を務める。20代から女性運動にかかわり、「女のスペース・おん」を活動拠点として、相談事業・調査研究活動・政策提言活動・教育啓発活動・ネットワーク活動などを展開している。

女と差別というモノサシ

1947年、日本国憲法施行の年に生まれた私は、戦後民主主義の申し子として「恵」まれた人生をたどるはずでした。戦後のベビーブームでぎゅうぎゅう詰めだった教室には「和子」「恵一」などの名前が多かったことを記憶しています。60年安保から70年安保へと時代が移る間に高校・大学へ進学し、全共闘運動やウーマンリブのただなかに身を置いていました。アメリカの公民権運動やフランスの5月革命を初めとして、世界のあちこちからマイノリティ（黒人・若者・女性等）が政治の表舞台に登場し、歴史を書き換えていた時代です。

女性であることの不利益に具体的に直面したのは大学を卒業してからです。幾つも採用試験を受けましたが、ことごとく不合格となりました。同様の条件をもった男子学生はすいすいと将来を約束されるのに、何故、どうして、という疑問は大きくなるばかり。「女だから」ということを不合格の理由には認められなかったのですが、同じように就職できないたくさんの女子学生の存在によって、理不尽な性差別が横たわっていることを思い知らされました。1人で食べていかなばなりませんでしたが、「女は死ねと言うのか」と心の底から不安に思ったものです。

たまたま女に生まれたから、障がいを抱えていたから、在日に生まれたから、アイヌだったから、部落出身だから…。本人の意欲と努力の及ばないところで社会的な不利益を被る、差別される、ということはあってはならないはずですが、しかし日々の生活のあらゆる場面で、女達は、憲法に定められた男女平等も基本的人権も確立されていない現実を生きています。私は20代の頃からたくさんの職業をつないでなんとか生活しながら、「女と差別」というモノサシで世の中を測ってきました。



2000年ニューヨーク国連世界女性会議にて

「女のスペース・おん」の15年

「優生保護法」が改悪される! 「労働基準法」の保護規定が撤廃される! クビになった女性労働者を支援しよう! などなど、ことあるごとに共同行動をとってきた女性達が「場」を持つと集いあつたのは1993年でした。

1970年代から新しく動き出したフェミニズム運動の担い手達がネットワークの中核を形成しています。市民運動のリーダー、研究者、議員、医師、弁護士、自治体職員、自営業者等、様々な分野で活動を展開してきた女性達の経験、知恵、情報、人脈、パワーが「女性の人権ネットワーク事務所」につながりました。

「女(おんな)」から「名(な)」をとって「おん」。名無しの女、無名の女達の連帯こそが世の中を創り変えていくのだという志が「女のスペース・おん」というネーミングに込められています。同時に、いつもスイッチがONになっている=現在活動中の意味も重ねられています。たしかにこの15年間、女達の活動がOFFになったことはありません。

セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス、レイプ、ストーキング、などなど、「女のスペース・おん」によせられる相談のほとんどは「女性に対する暴力」という人権侵害ケースです。職場で起こる性暴力犯罪=セクシュアル・ハラスメントに対応するために、1993年の秋、「さっぽろウイメンズ・ユニオン(後に「北海道ウイメンズ・ユニオン」へ改組)」を立ち上げました。以来、被害にあつて労働権・生活権・生存権すら脅かされるたくさんの当事者とともに闘いを続けています。北海道から初めて(全国2例目)セクハラ被害の後遺症で労災認定を勝ち取ったのも、当事者を中心とした粘り強い交渉を展開したからです。

さらに、私的領域でおこる暴力犯罪=ドメスティック・バイオレンスの被害から回復しようとする女性・子ども達のために、1997年、道内初の民間サポートシェルターを開設しました。シェルターというセーフティホームを受け皿にして、相談から生活再建までの多領域にわたるサポート活動を当事者とともに切り拓いていく日々が続いています。翌年には北海道シェルターネットワークが誕生し、さらに全国女性シェルターネットが活動を開始しました。当事者の痛みを自らの痛みとする女性達のネットワークが「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)」を誕生させたのは、2001年のことです。日本の社会にDV根絶施策を位置づけてきたのは、まさに、暴力の只中から身を起こす当事者の行動があつたことでした。

女性と男性との間に不対等な関係性のゆがみがあることを最も苛酷に指し示すものが「女性に対する暴力=性暴力」の存在です。性暴力の根絶が女性の人権の確立にとって最重要の課題であると、私達は日々の活動実践を通して確信してきました。女性であるということをも理由にしてふるわれる暴力の深刻さ。暴力のなかで育つ子どもの問題。3日に1人ずつ、夫の手にかかって殴り殺されている妻達の存在。

人々が無かった事にしてきたこの課題を、当事者女性が発見し、その犯罪を定義し、解決のための法システムを創り上げてきたのです。女達の支えあいのネットワークなしには実現できない仕事でした。現在、女のスペース・おんの常勤理事として業務に携わっているメンバーの中にも当事者の方々がいます。運動の第一線を担っている彼女達の存在を私達は心から誇りに思い、この活動こそが世界の枠組みを創り変える希望に満ちた事業であることを確信しています。



意思決定も作業も女性達で協力しておこなう

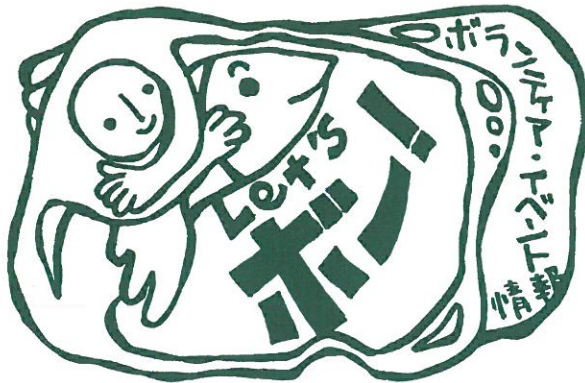
こんなボランティア募集しています

■■ NPO法人 女のスペース・おん ■■■■

〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目8番地 愛生館ビル508B

TEL: 011-219-7012 FAX: 011-219-7022

ホームページ <http://www.ne.jp/asahi/sapporo/space-on/index.html>



情報をお待ちしています

ホームページの入稿フォームをご利用ください。

- ボラナビ.net <http://www.npohokkaido.jp/volunavi.net/>
- ※インターネット環境が無い方は、FAX や郵便でお送りください。

次回2月号の締切は年末のため12月20日になります。

掲載情報のご利用にあたり

- 情報の詳細は各団体にお問合せください。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険のご加入を推奨します。
- 思いやりをもって活動しましょう。

土・日 外出支援のボランティアに御協力ください!

車いすを利用する40代の男性です。外出先での買い物の付き添いや、映画が好きなので映画鑑賞の付き添いも希望します。交通費はこちらで負担します。気楽にお電話ください!

- 日時/土曜 10:00~13:30 (外出先での買い物の付き添い等)
日曜 9:30~16:30 (外出先での映画鑑賞の付き添い等)
- 場所/札幌市東区在住
- お問合せ/志鎌(しかま) TEL: 011-784-5250



12/26
~1/18

子どもと遊んでくれるボランティア募集!!

どろんこクラブは、発達障がいなどで集団活動の苦手な子ども達の体験を広げるため冬休みの活動を企画しています。小・中学生を中心とした子ども達にマンツーマンで付き添っていただきます。1月9・10・11日(水~金)は滝野すずらん公園でスキー・チューブすべりをします。子どもの好きな方ならすぐに仲良く活動できます。ボランティアがはじめての方もぜひ遊びに来てください。

- 日時/12月26日~1月18日(土、日と12月29日~1月6日はお休みです)
- 場所/札幌市北区北16条西4丁目2-2
- 交通機関/地下鉄南北線「北18条駅」下車<出口2番>より南に向い徒歩3分
- お問合せ/NPO法人 子どもサポートどろんこクラブ<担当:細川・高井>
TEL: 011-737-3352 FAX: 011-398-8699
Eメール doronko_club@s3.dion.ne.jp URL <http://www.geocities.jp/doronko1904>



急募 ものかきボランティア募集

高齢者の人生の話を聞き、A4用紙2枚程度に原稿を書くボランティアです。人に人生あり。苦勞の話や、楽しい話、何かしら自分の人生に影響を与えること間違いなし。日時は調整可能です。興味がある方は、まずはご連絡ください。高齢者と青少年の交流と共学を目的としていますので、40才までの方を募集します。

- 場所/札幌市内の高齢者介護施設、高齢者サロンなど
- お問合せ/NPO法人 共学舎<担当:伊藤> 携帯:090-2699-0618 Eメール kyougakusya@hotmail.co.jp

常時

車いすで通学する児童・生徒を手伝うボランティア募集

車いすなどで通学する子ども達が、学校（普通学級）生活をおこなう上で必要とする介助や付き添いなどのボランティアを募集しています。校内移動、階段昇降、トイレ介助、遠足などの学校行事の付き添いのお手伝いをしてください。

- 日時／学校登校日の午前か午後、又は全日（月に1回でもかまいません）
- 場所／札幌市内
- お問合せ／札幌車椅子通学生の学校生活を支援する会〈担当：齊藤〉 TEL・FAX：011-531-3092

08年 3月まで

NPOの会計をサポートします

NPO 法人制度の発展のために、NPO を支援する中間支援センター、金融機関、専門家の三者が協力して、「NPO 会計業務サポートサイト」というホームページ (<http://npoatpro.org>) を立ち上げました。NPO 法人は利益を出してはいけないのか、NPO 法人を設立するのに資本金は必要かといった、初心者向け会計税務Q & A も掲載しています。あわせて、無料電話会計相談もおこなっています。サイトを見ても解決できない問題について支援させていただきます。どうぞご利用ください。

- 無料相談の電話番号／TEL：011-231-5825 〈担当：北海道 NPO サポートセンター 小沼（おぬま）〉
- 対応日／月曜 10：00～12：00 水・金曜 10：00～17：00
ご利用は NPO 関係者に限らせていただき、2008 年 3 月末までの開設です。電話料金はご負担ください。
- サイトに関するお問合せ／瀧谷和隆税理士事務所 〈瀧谷（たきや）〉 Eメール apitakiya@aol.com

随時

不登校 訪問 外出サポート ボランティア募集

私達は不登校などの子どものお宅を訪問し、一緒に遊んだり悩みなどを聞いたりする活動をしています。基本的に週1回、一人を担当して訪問して下さるボランティアを募集します。発達障がいをもつ子の依頼も多いので、勉強をしている学生さんには最適だと思います。20代でやる気のある社会人の方も希望。事前に研修もあります（無料）。まずは、気軽にお問合せください。

- お問合せ／不登校訪問外出サポート Dolphin（ドルフィン）〈担当：阿部〉
〒064-0913 札幌市中央区南13条西9丁目
携帯：050-3028-2504 Eメール dolphin-2006@y5.dion.ne.jp URL http://ip.tosp.co.jp/i.asp?l=dolphin_oasis

「広告を出す」 そんな社会貢献があります。

月刊ボラナビは、皆さまの広告掲載とご寄付で発行されています。
「広告を出す」＝「発行を支援する」ことになります。是非月刊ボラナビに広告掲載を！

- 配置場所：札幌を中心に約1,000ヶ所
公共施設・スーパー・学校など。
一部地域に新聞折込配布。

■発行部数：約4万部

Aサイズ	縦 50mm × 横 157mm	63,000円/1回
Bサイズ	縦 50mm × 横 76mm	31,500円/1回
裏表紙	縦 50mm × 横 157mm	105,000円/1回

…お問合せは…

NPO法人ボラナビ倶楽部 TEL：011-242-2042 FAX：011-242-2043

3/16
頃まで

公演スタッフのお手伝いをしてくださる方募集

演劇集合体マキニウムでは、3月中旬頃におこなう演劇公演のお手伝いをしてくださるボランティアを募集中です。公演当日までの活動はチラシの折込作業、衣裳収集、舞台装置製作など、公演当日は受付、会場整理、ビデオ撮影などがあります。内容や時間等は可能な範囲で構いません。当日のみのお手伝いも大歓迎です。ご自分の得意な分野をぜひ活かしていただければと思います。一緒にお芝居作りを楽しみませんか。お待ちしております。

- 日時／公演は3月15日(土)、16日(日)予定 ●活動場所／札幌市内
- お問合せ／演劇集合体マキニウム〈担当：金子〉携帯：090-9437-6624 FAX：011-736-0726
Eメール makinium2000@yahoo.co.jp URL <http://makinium.web.fc2.com/>

随時

Sapporo NABA ボランティア運営スタッフ募集

Sapporo NABA (摂食障がい者の自助グループ) の運営スタッフとして、自分のため、仲間のために活動してみませんか。ボランティアの内容は、ミーティングの企画・運営・進行・管理などです。応募条件として、摂食障がいを現在又は過去に経験した方(女性3名・男性2名程度)、ミーティングに出席できる方(月によりダメな日があっても応募可能)、約束が守れる方で、自分の回復と仲間の回復を願う、仲間の力になりたい方を希望します。一緒に、北海道の「今、苦しんでいる仲間」にメッセージを贈りましょう!

- 応募方法／個人面接希望日時(5日以上先)を明記の上、簡単な自己PRを含め、メールにてご応募ください(携帯の方はパソコンから受信できるように、メールフィルターを解除してください)。出来れば、ミーティングの前後を希望します(ミーティングの午前中または17:00以降など)。他の日時も含め第3希望まで書いてご応募ください。後日、お互いに都合の良い日に個人・団体面接をおこないます。(履歴書不要)当日簡単な必要事項を記入していただきます。
- 面接場所／札幌エルプラザ(札幌市北区北8条西3丁目)
- ミーティング案内／基本的に、第1月曜・第2日曜・第3月曜の14:00~15:30。詳細はHPにてご確認ください。携帯からも可能ですが、常に更新してください。
- お問合せ／Sapporo NABA(サッポロ ナバ)〈担当：代表 nao〉
Eメール sapporo-naba@ra2.so-net.ne.jp URL <http://www011.upp.so-net.ne.jp/Sapporo-NABA/>

12/21

子どもと遊ぶ「クリスマス会」のボランティア募集

中の島地区福祉のまち推進センター「あいあい」が毎週金曜日に開催している、子育て真っ最中のお母さんと地域の方が自由に集える場「あいあい」ゆういんぐにて、「クリスマス会」を開催します。主に子どもと遊ぶボランティアを募集します。お近くにお住まいの方、高校・大学や専門学校生、また、何か特技をお持ちの方など参加をお待ちしています。Eメールでのお問合せ等には、件名に「中の島ボランティア」とお書きください。

- 日時／12月21日(金)10:00~12:00
※事前に簡単なボランティア説明会があります。日程が決まり次第ご連絡差し上げます。
- 場所／中の島会館 1階大集会室(中の島1条4丁目9-4)
- 募集人数／10名程度
- お問合せ／北海道NPOサポートセンター〈担当：北村〉TEL：011-204-6523 FAX：011-261-6524
Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp URL <http://npo.dosanko.org>

私は、NPO 法人北の海の動物センターの方が年に 1 回の調査で焼尻(やぎしり)に来られた時に手伝ったのをきっかけに、日本海側のアザラシの調査が進んでいなかったことを知って興味を持ち、5 年前から一人でアザラシの数や生態などを調べてきました。最近、島に漂着するアザラシがどんどん増えているので、大変になり協力してくれるボランティアを募集します。これから冬にかけては数が多く（ピーク時は 500 頭近く）になります。根気がいりますが、アザラシの数を数えたり、観察をする活動です。今までの調査でわかったこともあり、ぜひ続けたいと思っています。まず電話にて問合せをお願いします。



- 観察場所／苫前郡羽幌町（はぼろちょう）焼尻
- 観察の回数／日の出から日の入りまで 5 から 7 回程度。
- 費用について／宿泊や食事は自己負担をお願いします。
- 交通機関／沿岸バス（TEL：011-232-3366）札幌・羽幌間運行。
- お問合せ／く河野（このの）携帯：090-2074-5727

追加募集

ロシアの子どもと日本の子どもの絵画交流のお手伝いをしませんか？

ロシアの子ども達の作品、第 2 便到着に伴い、ボランティアを追加募集します！“絵を交換し合った子ども達が、いつか世界のどこかで出会えたら…”。小さな願いから、より大きな感動を世界中の人々に伝えるために、私達は活動を続けています。子どもの絵が好きの方、語学を活かしたい方、ロシアに興味がある方、とにかくやってみようというやる気のある方、どなたでもお気軽にお問合せください。お待ちしております。

- 内容／絵画の交換に伴う処理作業（絵画の写真撮影・整理・仕分け・発送準備）、文書の翻訳（ロシア語訳）
- 日時／平日 9：00～17：00 ご都合のよい時間帯。忙しい時は、土日祝日にも活動をするので、平日にご都合が悪い方も、お気軽にお問合せください。（2008 年 4 月 30 日まで）
- 交通機関／地下鉄東西線「南郷 13 丁目駅」下車徒歩 1 分
- お問合せ／EEMNS イーメンズ国際平和教育財団 設立準備委員会〈担当：毛馬内（けまない）〉
〒003-0024 札幌市白石区本郷通 13 丁目南 5-19 TEL：011-861-0660 FAX：011-861-2333
E メール eemns@eemns.com URL <http://www.eemns.com>



～NPO のちょっとした疑問にお答えします～

これから NPO 法人を設立する予定ですが、毎年、決算書の他に、予算書も作成しなければなりませんか？

- **A** NPO 法人の設立認証を申請する時には、2 事業年度の収支予算書を作成する必要があります。しかし、NPO 法人設立後においては、収支予算書の作成は法律上義務付けられてはいません（平成 14 年度の NPO 法改正により「予算準拠の原則」が削除されました）。ただ、法律上、予算書の作成が義務付けられていなくても、適正な組織運営のためには事業計画や事業予算等を作成すると共に、必要に応じて年の途中でその計画や予算などの見直しもおこなうことが望ましいと言えます。最終的に、予算書が必要か否かは、各団体の理事会や総会で決めていただければ良いかと思います。

瀧谷和隆（瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com）

随時

障がい者乗馬インストラクター資格修得目的ボランティア大募集

障がい者が馬とふれあい、乗馬を楽しみながら機能を維持あるいは回復させたりすることを目的に、障がい者乗馬の普及活動をしています。乗馬を安全に効果的におこなうために、インストラクターや、馬を引く「リーダー」、馬の左右について騎乗者を励ましたりサポートするボランティアが必要です。今回は、将来インストラクターの資格修得を希望される方を募集します。馬の知識の他、障がいに対しての理解や運動機能など幅広い知識が求められますが、私達の活動に賛同して下さる方であれば乗馬経験の有無は問いません。興味のある方、大歓迎！内容についての詳細はお問合せください。時間帯はご相談に応じます。要面談。



- 内容／騎乗レッスン・馬のケア全般及びメディカルコンディション・チェックなどをおこないます。障がい者乗馬資格修得試験を受験し、合格後 RDA 障がい者乗馬協会認定インストラクターとして活動できます。週3日以上、2～3年の研修期間が必要になります。希望者には、イギリス留学の制度もあります。
- その他／自家用車使用可能な方で、交通費は10,000円／月を限度に支給します。
- 交通機関／札幌市の中心部より車で25分。地下鉄東西線「円山公園駅」より盤渓観光バスにて13分、停留所「我夢主（がむず）」下車徒歩3分
- お問合せ／乗馬セラピー普及センター〈担当：要海（ようかい）〉
携帯：080-3789-8230 TEL・FAX：011-623-5285 〒064-0945 札幌市中央区盤渓 255-5

土・日

タイ人留学生のホームステイ先を募集しています

北海道タイ協会は、タイ人留学生が北海道の一般家庭にホームステイすることで、北海道とタイの相互理解が進んでほしいと思っています。留学生は、学校や学生仲間とは違う一般家庭の生活に触れることで、新たな交流や親交を育み、沢山のことを学びとることができます。また北海道在住のみなさんにも、タイの学生達が、どんなことを思い考えながら、環境の違う異国の地、北海道で学んでいるのかを知るきっかけにもなります。タイから来た学生達と楽しく交流をしてみませんか。関心のある方は、ホストファミリーにご登録ください。学生とホストファミリーの日程を調整のうえ、ホームステイ日を決定いたします。ホームステイ期間は、土曜日から日曜日までの一泊二日です。この他にも、タイに関するボランティアをしてみたい方や、タイ人と交流したい方は、ぜひ、連絡をください。

- お問合せ／北海道タイ協会〈担当：サムット〉携帯：090-3776-9613 TEL・FAX：011-861-2333
※不在が多いため電話連絡は携帯をお願いします。〒003-0024 札幌市白石区本郷通13丁目南5-19
Eメール hokkaidothai@gmail.com URL <http://www.sapporothai.com/Association/homestay.html>

大切な人に、極上の北海道を贈りましょう。



チーズ工房「アドナイ」の
フロマーシュ・ド・エール(興部町産)

お歳暮に

北海道ネット通販

検索

新得町エゾシカ肉 十勝産具材入り手作り餃子
ニシン親子棒寿司 富良野のジャム 新鮮果物ジェラート
十勝川西長いも 伊達黄金豚スペアリブなどを販売しております。

特選! 北海道 ネット通販

<http://shopping.hokkaido-np.co.jp>
企画運営／北海道新聞社メディア局
メール shopping@hokkaido-np.co.jp

月～土

認知症対応型デイサービスセンターでのボランティア

作品作りに取り組んでいる利用者さんの側で、縫い方・作り方などのアドバイスをするボランティアを募集します。認知症を患っているため、こまめに声をかけ、お手伝いする必要がありますが、アドバイスさえあれば、集中力を発揮して作品を作り上げる事が出来ます。何を作るか、材料の準備などは私どもでおこないますので、手ぶらでいらしてください。

- 日時／月～土曜 10:00～12:00 又は 14:00～16:00
- 交通機関／JR「新札幌」・地下鉄東西線「新さっぽろ駅」・JR「厚別駅」より徒歩 10 分
- 活動内容／手芸（パッチワークや刺し子など）
手芸（牛乳パックリサイクル品・割り箸細工など）のアドバイス
- お問合せ／デイサービスセンターあけのわ〈担当：中谷〉
〒004-0055 札幌市厚別区厚別中央 5-6-5-1
TEL: 011-896-1165 Eメール akenowa_karipu@hotmail.co.jp

日

火・木・土

ビッグイシューを卸しませんか

ビッグイシューは、ホームレスの人達だけが売ることのできる雑誌です。英国発祥で、日本では 4 年前から、札幌では 9 月から販売を開始しました。1 冊 90 円でホームレスの販売員が買い取ります。定価 200 円で売ると、差額 110 円が彼らの収益になります。わずかなお金の積み重ねですが、働いていた時のことを思い出し、路上生活からの脱却を目指しています。この「90 円で卸す」作業は、ボランティアがおこなっています。販売員から希望の冊数を聞き、冊数×90 円の代金と引き換えにビッグイシューを「卸し」ます。空いた時間には、ホームレスの人達から販売状況や生活状態を聞いたりします。難しい作業ではないので、ぜひ一緒に。

- 日時／火・木・土曜の 10:00 から 1 時間（毎回でなくても結構です）
- 場所／さっぽろ自由学校「遊」（札幌市中央区南 1 条西 5 丁目 愛生館ビル 2 階）
- 交通機関／地下鉄「大通駅」／市電「西 4 丁目駅」すぐ
- お問合せ／Big Issue（ビッグイシュー）札幌〈担当：矢橋〉
Eメール yahachan@hotmail.com URL <http://syachou.exblog.jp/>

日



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

Q

NPO 法人の理事会の議論と決議を、メールや一般には公開していないインターネット上の掲示板でおこなうことは可能でしょうか。

A

NPO 法人の理事会の開催方法については、法律上は何の制約もありませんので、各法人の定款で禁止されていないなら、どのような方法も可能だとも言えます。これに対して、株式会社の取締役会では、会議室で実際に議論するのと同様の臨場感を確保できるなら、電話会議やネット上のチャットでも開催可能とされています。しかし、国内・海外各地にいる取締役が一堂に会するのが難しい株式会社と、NPO 法人とではその前提が異なります。緊密な情報交換をして、円滑な運営をするためには、むしろ積極的に実際の会議を開催すべきだと考えます。

桶谷和人 弁護士（植物園法律会計事務所 TEL: 011-210-1201）

私達 The Mirror Foundation エコツアープロジェクトは、主にタイ山岳民族の村のエンパワーメントを促すためのエコツーリズム、ワークショップ企画運営をしています。1月第2土曜日は、タイの「子どもの日」に当たります。タイ全土で子どものためのイベントが開催され、私達の会場にも毎年800名の山岳民族の子ども達が集まります。このイベントと一緒に企画し、子ども達と楽しい一日を過ごしませんか。主なボランティア内容は、NGOのスタッフと一緒にイベントの準備をしたり、子ども達にプレゼントを配るお手伝いです。このボランティアに参加するとタイ山岳民族の村へのトレッキング、ホームステイ体験もできます！随時、個人ボランティア、インターンの募集もしております。詳細はホームページをご覧ください。



- イベント開催日／2008年1月10日～15日 5泊6日
- 申込み締切日／2008年1月3日
- 参加費用／38,000円（学生、又は2人以上での参加申し込みの場合35,000円）
現地までの往復航空費は含まれませんのでご注意ください。
- 概要、応募方法の詳細／

URL：http://www.hilltribetour.com/japan/autopage/show_page.php?id_g=9&h=54&s_id=19&d_id=19&page=1

- お問い合わせ／The Mirror Foundation エコツアープロジェクト <担当：現地スタッフ 伊能>
Eメール inosakura2004@yahoo.co.jp URL <http://www.hilltribetour.com/japan/>

随時 運転ボランティアの募集

南区もしくはその周辺に在住の高齢者に対して、自立生活のお役に立とうと、買い物や通院時に車を使ったサービス、草取り、犬の散歩などをおこなっています。しかし、ボランティアの人数が不足して、すべてのニーズに応えることができません。そのため、一人暮らしをする上でとても不自由な生活を余儀なくされている方が多くいらっしゃいます。南区及びその周辺にお住まいで時間に余裕のある方、少しの時間で結構です、運転のボランティアをしてみませんか？ よろしく願いいたします。

- 日時／空いている時間でかまいません。
- 場所／南区もしくはその周辺に在住の高齢者宅
- お問い合わせ／ヘルパーステーション「せせらぎ」<担当：小野寺> TEL：011-572-7810 FAX：011-572-7840

あけさと
明郷 伊藤☆牧場 へおいでよ
根室は遠いなあ～・・・なんて言わないで！

酪農喫茶
酪農喫茶自慢、ベーグルの通販始めました！道産小麦ハルヨコイ100%使用ベーグルをご家庭でもぜひご賞味ください。http://www7.ocn.ne.jp/~gyuu/

牧場体験
バター作り体験30分600円、搾乳体験30分600円、牧場体験2H1500円、酪農家体験4H2500円
※電話にて、前日までに御予約ください。

厚床パス
根室フットパスのビューポイント“もの思いにふける丘”まで徒歩約10分。雄大な酪農郷の風景を歩いて満喫しよう！http://www.nemuro-footpath.com/

〒086-0061 根室市明郷101 TEL: (0153) 26-2181 FAX (0153) 26-2141

登録ヘルパー募集
興味のある方
ぜひともお気軽に応募ください♪

- 資格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎
35歳以上 運転免許必須
南区在住の方(周辺の方も応相談)
- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可
- 給与／時給930円(交通費400円。深夜手当などの諸手当有り)
- 勤務場所／南区とその周辺
- 応募方法／履歴書を当事業所までご郵送ください。
又は下記までご連絡下さい

NPO法人せせらぎ ヘルパーステーションせせらぎ
〒005-0804 札幌市南区川沿4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL: (011) 572-7810 FAX: (011) 572-7840

ご家庭や職場で使わない2008年のカレンダーや手帳を集め、必要な方を買っていただき、収益金で緑化活動や、ボランティア活動を支援します。皆様のご協力をお願いします。今回の支援先は、「UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）「みどり一本」運動」、「北海道高校ユネスコ連絡協議会活動」、「北海道社会福祉協議会ボランティア活動」、「札幌ユネスコ協会」です。

●2008年カレンダー・手帳の収集

新年のカレンダーや手帳で使う予定のないものはありませんか？ぜひ、期間内にご持参ください。

期間／2007年12月27日(木)・28日(金)、2008年1月7日(月)・8日(火)10:00～17:00

場所／かでの2.7(札幌市中央区北2西7)2階 北海道ボランティア・市民活動センター

●2008年カレンダー・手帳の販売

新年のカレンダーや手帳を、お店で買う前にぜひこちらものぞいてみてください。格安で販売しています。

日／2008年1月8日(火)10:00～16:00・1月9日(水)10:00～15:00

場所／①かでの2.7

②札幌国際プラザ(札幌市中央区北1西3)

●主催／札幌ユネスコ協会

●お問合せ／北海道ボランティア・市民活動センター TEL・FAX:011-281-0590

随時

書き損じはがきやバザー出展用品を譲ってください。活動のサポートボランティアも募集中!

私達は、「障がい個性。どんなに障がい重くても地域で自分らしく生きていける社会」をめざし活動しています。書き損じた年賀状や、はがきを集めて新しい切手に交換し、事務局の運営費や事務局の郵便代として有効に活用しています。また、CD、DVD、バッグ、雑貨、洋服、文庫本、おもちゃなどのバザー出展用品を集めています。スタッフが少ないため回収に伺うことができません。お手数ですが郵送していただくか事務所まで持ってきていただければと思います。その他、事務局内のスタッフ補助や、バリアフリーの所をチェックするサポートボランティアも募集しています。詳細はお問合せください。どうぞよろしくお願いいたします。

●お問合せ／NPO法人 自立生活センターさっぽろ(担当:渡邊(わたなべ)) TEL・FAX:011-867-5699

〒003-0022 札幌市白石区南郷通14丁目南2-2 ニュー南郷サンハイツ1F

Eメール cils@jvun.org URL <http://www.jvun.org/cils/>

専属ヘルパー募集

2級以上

脳性まひを持つ女性(北区在住)です。
専属のヘルパー(2級以上)を募集します。
45才以降の方で、車の運転のできる方希望。

時間は8時間程度。
(夜に外出することもあるので随時調整します)
固定給20万以上。
希望者に保険あり。

お問合せ／伊藤 TEL:050-3668-0187

脚を大切にしていますか!

フットケアとは何? 聞いた事があるけど詳しくは分からない。教えてほしい!

そういう方の為に初心者用のフットケア講座を下記の日程で開催します。まずはお電話ください。

日時 12月8日(土)22日(土)(2時間/回)×2回
13:00～15:00

費用 15,000円(教材、終了証書代含む)

会場 狸小路カルチャースクール
札幌市中央区南2条西6丁目 狸小路プラザハウス2F

- 足のむくみ・手足の冷えが気になる方
 - 介護予防に役立たせたい方
 - 仕事のスキルアップとして興味のある方
- 講座終了後希望者のみ施設体験あり。

NPO法人 日本ヒーリングケア協会札幌スクール
TEL:011-824-3848 FAX:011-824-3844 <代表 おざわ>

ミニ・フォーメーション mini-information "minformation"

期間	タイトル	時間・場所	内容
12/1	OV iC (One Voice in Christ) GOSPEL LIVE	(土) 開場 18:30 開演 19:00 札幌市教育文化会館 (札幌市中央区北1西13)	自主ライブは、今年で10年目を迎えます。字幕を使い、時々歌詞の解説をはさみながら、ゴスペルの底知れない魅力を伝えていけたらと願っています。チケット：前売1,500円。当日1,800円(税込・全席自由) ※前売券は大丸・4プラ・道新・教文の各プレイガイド、ローソンチケット(Lコード12463)にて発売中。 問 OV iC (One Voice in Christ) <稲葉> 携帯：080-1870-3654 Eメール doublemoon_duexlune@yahoo.co.jp
12/2	「世界を知ろう」2007	(日) 9:30~18:30 北大遠友学舎(札幌市北区北18西7)	ちょっと世界に目を向けて「世界を知ろう」、そして、何か行動をしてみよう、そんな思いを込めて、学生達が企画している国際協力イベントです。前半は、医療・フェアトレード・子どもの権利・アフリカ・紛争の5つの分科会からふたつを選び、体験型ワークショップやディスカッションなどをして学び合います。後半は平和コンサートです。アフリカドラムやネパールの楽器の調べにのせて、国際協力や平和について、できることを考えてみませんか？ 参加費500円。 問「世界を知ろう」学生イベント企画委員会 <飛んでけ! 車いすの会内 樋口> TEL・FAX: 011-242-8171 Eメール sekaiwosirou@yahoo.co.jp
12/8	「第4回 身体介護の知識」講習会	(土) 13:30~15:00 東区民センター 3階講義室 (札幌市東区北11東7)	人の体の自然な動きを理解して、その動きを適切に補助する介護の仕方を勉強しています。介護を受ける側もする側も、無理なく移動や移乗ができるようになります。参加費1,000円。 問 東区介護を勉強する会 <松平> 携帯：090-8898-2029 FAX: 011-782-4556
12/13	9条ってナーニ!?	(木) 開場 17:40 開演 18:00~20:00 かてる2・7 1050会議室	憲法9条が変わるとどうなるのかな? 憲法、とりわけ第9条について共に考えたり意見交換してみませんか。講師は市民自治を創る会代表、山口たか氏。料金:500円(資料代) 問 NPO法人 ヴァーブ <品田> TEL・FAX: 011-301-1199 Eメール zimukyoku@verbjip.org URL http://verbjip.org/index.html
12/14~16	新芸能集団「乱拍子」やまびこ座公演「踊」	12/14(金)①18:30 15(土)①10:30 ②14:00 ③18:30 16(日)①10:30 ②14:00 (すべて開演時間) やまびこ座(札幌市東区北27東15)	「演じるのは家族、観るのも聴くのもみんな家族。一緒に手をつなごう」を基本に、村場辰彦・容子の二人で始めた村場流八丈太鼓に、息子達や弟が加わり、現在では小中学生も参加する表現集団です。新作の獅子舞やわらべうたあそびをはじめ迫力ある太鼓もお楽しみください。障がい者、老人施設の方への団体割引もあります(10名以上1,000円)。お気軽にお問合せください。 前売り料金大人2,500円、子ども1,500円、家族券(3名まで)5,000円他。 問 新芸能集団「乱拍子」<村場> TEL・FAX: 011-855-2029
随時	母親の就業支援	インターネットでダウンロードするか、往復はがきでお問合せください。	私達は、子育て中の方や在宅で仕事をしたいという方のために洋服のリフォーム・リメイク技術の無償提供をしています。 (会員登録が必要です) 詳細はお問合せください。 問 NPO法人 就業支援ネットワーク <中川路> TEL・FAX: 092-583-6635 Eメール honbu@npo-job.net URL http://www.npo-job.net 〒816-0078 福岡市博多区竹丘町2-1-4 NPO法人 就業支援ネットワーク リフォーム教材係

詳細は各団体に直接お問合せください。

「月刊ボラナビ」に掲載ご希望の方へ

- お寄せいただいた情報は掲載内容や期日によって選別し、「ボラナビ.net」、「月刊ボラナビ」、「ボラナビメルマガ」に掲載します。ボラナビでは情報を受付後一週間以内にお返事していますが、連絡がない場合は情報が届いていない可能性がありますので、お問合せください。
- 掲載した団体、個人の方には、後日効果アンケートをお

送りしますのでご協力をお願いします。

- 掲載した情報以外の個人情報第三者へ開示することは原則としていたしません。ただし、情報開示や共有については掲載主の同意がある場合や、法令の規定に基づき提供しなければならない場合は、個人情報を開示する場合があります。

青年海外協力隊

OB・OG 9号

「海外でボランティアをする」— 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないのでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第19回

泣いた! 笑った! パプアニューギニアの人々と...

木村直人さん(26才)旭川在住。2003年7月～2006年7月までの3年間、パプアニューギニアの州立高校で理科の授業を担当。現在は北海道教育大学大学院生。



授業風景。黑板には穴があいている。

で、理科と生物、そして体育の授業を担当することになりました。

私にとって初の外国生活でもあった協力隊活動は、挑戦と失敗の連続でした。教材不足のために授業では教科書が使えず、実験器具や薬品も不足していました。しかし、板書を写すばかりの画一的な理科授業は避けようと、図や表を多く取り入れた自作プリントを使ったり、ゴミから実験器具を作ったりしました。授業を一から組み立てていくのは大変でしたが、手製のプリントをノートに貼り付けて大切にしてくれている生徒の姿や、実験中に見せてくれた驚きの顔はとても感動的で、今でも忘れることができません。

豆知識

パプアニューギニアはメラネシア人、パプア人を中心に多くの部族で構成され、約700もの異なる言語が使われている。第2次世界大戦では激戦地となり、多くの戦跡が残っている。



私は、赤道直下の国・パプアニューギニア(以下、PNG)で理数科教師として活動していました。PNGは国土の80%が未だ深いジャングルに覆われ、国民のほとんどがその中で伝統的な生活を営んでいます。日の出とともに起き、日の入りとともに眠り、煮炊きには薪(たきぎ)を使い、川に洗濯に行くという生活です。

私が赴任したのは、首都から北に約800キロ、南緯2度に位置する小さな島・マヌス島の州立高校でした。9～12年生(日本の中学3年～高校3年)が約600名在籍する、島では最も大きな男女共学の学校です。教師は28名いましたが、教育改革の影響で有資格者は不足して、特に理数科の教員が求められていました。私はこの学校

そのような経験の中で、コミュニケーションを重視し、相手の立場を考える相互理解の大切さを強く実感しました。3年間の活動や思い出を語り尽くすことはできませんが、たくさんの方に悩み、喜んだ忙しい毎日でした。職場の同僚や生徒を始めとする島の人々には、何度も助けられました。いつも暖かく支えてくれたPNGの皆さんの明るい未来を願いつつ、この3年間の貴重な経験をこれからの自分自身の進路に役立てていきたいと思っています。



祭りの様子。みんな自分の村のダンスを愛していた。

▼応募相談・活動などボランティアに関するお問合せは

独立行政法人 国際協力機構 札幌国際センター(JICA 札幌)

〒003-0026 札幌市白石区本通16丁目南4番25号 TEL: 011-866-8393 Eメール sictp2@jica.go.jp



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」。名前や形はいろいろですが、私達のまわりに少しずつ増えているのをご存知でしょうか。集まった人とおしゃべりをしたり、ゲームや料理をしたりなど、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。そこでは、嬉しいこと、悲しいこと、気になることを語り合える友達がきっと見つかるはず。ちょっとしたのぞいてみませんか。

Vol.3 地域食堂

- 場所 釧路市弥生 1-1-33
- 日時 毎週月曜日 11:00~13:00
- 参加費 食事(要予約)とコーヒーで 320円
- 参加対象 どなたでも。
- 連絡先 NPO法人 わたぼうしの家
TEL: 0154-41-6144 FAX: 0154-41-6212
Eメール wataboushinoie@zpost.plala.or.jp



茶の間のようす

独居の高齢者や親子連れ、勤務中の会社員など様々な方がお昼の時間に集まって、おしゃべりをしながら食事をする場所としてにぎわっています。楽しんでいただくために、いくつか工夫しました。

まず、価格は300円と格安にし、気軽に立ち寄れるようにしました。厨房に入る高齢者に煩雑にならないよう、メニューは1種類です。月初めにメニュー表を貼りだして、お客さんには好きな献立の日に来ていただけるようにしています。そして常連さんには、毎月1回はお手伝いとしても参加していただけないかお声かけしています。外で働いたことがない方もいて、ボランティアとはいえ働く喜びと地域社会の一員として社会参加している実感をもたれるようです。また、小さなことですがとても大切なこととして、お客さん一人ひとりを名前で呼ぶよう心がけています。「自分の名前を憶えてくれた」という安心感と満足感、この店に大切にされているという気持ちをもっていただくためです。食堂とお客さんの一体感も増すようです。(NPO法人わたぼうしの家 事務局長 工藤洋文さん)

参加した方の声

主人を亡くしてから一人で食事していて、メニューはかたよりがちです。でも地域食堂のお手伝いを始めてからは、当番の日の目覚めが違います。月に3回はお客さん、1回はお手伝いです。生活の張りを生み出し、気持ちも若返ります。(80代女性) / 他のお店では子どもは騒ぐことができませんが、地域食堂では誰も怒らないし、おじいちゃんおばあちゃんが遊んでくれるので助かります。お母さん達の交流もあり、子育て情報の交換の場になっています。(子ども連れのお母さん)



ボラナビカフェも
毎月開催しています。

- 日時/12月22日(土) 10:00~11:30
- 場所/ボラナビ事務所(中央区北5西6札通ビル3F)
- 内容/北海道の高齢者800人以上が登録してサークル活動を楽しむNPO法人シーズネットの岩見代表もいらっしやいます。
- 参加費/1,000円
- 参加方法/要予約。ボラナビホームページから、又は電話やEメールでお申込みを。
TEL: 011-242-2042
volunavi@npohokkaido.jp

10月の

事務局の1ヶ月を
振り返りつつご紹介



- 2(火) ●札幌市社会福祉協議会や札幌市と協力し、「地域のお茶の間」や「ふれあいいきいきサロン」をHPで公開するためのアンケート調査をすることに。その打合せ。
- 4(木) ●ボラナビにきたメールから、「鼎談(ていだん)」の読み方と意味の話になり、スタッフの高山が語った。知識の深さに一同感嘆。
- 9(火) ●来客の多い一日だった。月刊ボラナビへの掲載依頼で来てくださった方の中には、離島在住の方も。●韓国の方から、北海道で1月からボランティアをしたいという内容の英語のメールをいただく。高山が、しっかりした英文で回答し、4日に続いて今日もボラナビ内での株が上がった。ボランティア先について各所に問合せを始めた。
- 13(土) ●ボラナビ倶楽部は土日は休みだが、高山がメール対応のため来ボラ。お疲れさま。
- 14(日) ●北海道教育厅「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業運営協議会委員をしている関係で、森田が新得町へ。「旧狩勝線を楽しむ会」のバスツアーに参加した。
- 15(月) ●手稲山で昨日初冠雪。寒い。とはいえビルの暖房はまだ入らない。コートを着たまま作業するスタッフも! ●ボラナビを配置していただいていると思ったお店に、ボラナビが置かれていないことが分かり問合せ。●ボラナビでは、置いてあった、なかったなど、「月刊ボラ

- ナビ目撃情報」を求めています。置いてあった場合、可能などころでは携帯で写真を撮ってお送りいただけると嬉しいです。●ボラナビカフェの前におこなっていた「ボラナビの集い」を手伝ってくれていたボランティアさんが結婚し、来年お子さんが生まれるという嬉しいニュースが! おめでとう。
- 16(火) ●ボラボラ(ボラナビ倶楽部のボランティア)さんが、今年は暖かかったので夏の収穫が終わった畑に水菜の種をまいてみたところ、期待以上に育ったそう。ボラナビにもたくさん届けてくださった。無農薬の新鮮な野菜をおいしくいただきました。●北星学園大学の授業で100人の学生さんに森田がスピーチ。自分がボランティアしている(と仮定した)場合の「ボランティアをする理由」を書いてもらい、一人ひとりがボランティア活動に求めるものを認識してもらった。
- 22(月) ●「ボランティアをしたいという情報は掲載の対象になりますか?」と、問合せをいただく。場合によっては掲載することもあります。印刷まで月にひと月かかるので、月刊ボラナビやボラナビの検索サイト(ホームページ)から探していただくか、ボラナビ事務局にお問合せいただければお手伝いします。●UHB 番組審議会で森田が出席。
- 27(土) ●ボラナビカフェ。雰囲気などはホームページに掲載しています。次号予定は前ページ参照。
- 29(月) ●北海道ボランティア・市民活動センター運営委員会(北海道社会福祉協議会)に森田が出席。道社協の事業報告などを受けた。
- 30(火) ●これまで郵便局のいくつかにはボラナビを配置していただいていたが、民営化を機に有料化することとなり、残念ながら配置できなくなった。
- 31(水) ●NTT ドコモの取締役、北大の名誉教授と森田の対談が道新に掲載された。



原稿作成でパソコンばかり見て一日が終わった、ということが多いです。目が疲れたり、肩がこったり…。私は夜に散歩や買い物に行く時は、少し意識して空を見るようにしています。小さな星やきれいな月を見ていると、穏やかな気持ちになって心も体も軽くなるように感じます。自然の力ってすばらしい、と思います。
(村上智恵子)

月刊ボラナビの配置先 ボラナビは毎月25日に発行しています(約1,000ヶ所にて無料配布中)。今月は札幌市南区の配置先をご紹介します。

■札幌市 ●南区/札幌市立高等専門学校/北海道東海大学/北海道文教短期大学/コブさっぽろソシア店(西間店・藤野店)/札幌東急ストア自衛隊駅前店(藤野店・真駒内店)/マックスバリュ澄川店/北雄ラッキー川沿店/ホクレンショップ中の沢店/ポスファル藻岩店/ラルズマート(石山店・真駒内店)/樹木教堂川沿店/札幌信用金庫(川沿支店・澄川支店)/北海道銀行(川沿支店・澄川支店・ふじの支店・真駒内支店)/札幌日産自動車(藻岩支店/ニトリ川沿店/Honda Cars 札幌南32条店/中和石油(FW 藻岩・もなみ・FW 真駒内)/勝木石油(藻岩下・藤野・チャレンジ川沿)/Ukula スウィッチ/Tsutaya 川沿店/NTT ドコモショップ(藤野店・澄川店)/北電札幌南支社/澄川図書館/すみかわ地区センター/藤野地区センター/南区社会福祉協議会/南区民センター/南区役所/藻岩地区センター/定山溪まちづくりセンター/真駒内まちづくりセンター/石山まちづくりセンター/藻岩まちづくりセンター/藤野まちづくりセンター/藻岩まちづくりセンター/藻岩下まちづくりセンター/澄川まちづくりセンター/芸術の森地区まちづくりセンター/南区体育館

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

※札幌市内の小中学校に配付しています。一部地域では、ポスティングもしています。 ※配置に協力していただいている皆さま、ありがとうございます。
※遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。

ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (タチツ順)

株式会社土屋ホーム様

寺岡ファシリティーズ株式会社様

中道リース株式会社様

株式会社ニトリ様

ほくでんぼるねっと(北海道電力株式会社)様

北雄ラッキー株式会社様

株式会社北海道アルバイト情報社様

北海道銀行様

北海道新聞社様

有限会社北海道新聞中田専売所様

北海道文化放送様

北海道旅客鉄道株式会社様

ヤマトロジスティクス株式会社様

遊佐新聞販売株式会社様

株式会社リクルート北海道じゃらん様

エックス様

株式会社 HBA 様

株式会社 NTT トコモ北海道様

勝木石油株式会社様

株式会社さのこや様

札幌信用金庫様

札幌大学様

札幌通運労働組合様

城宝和茂様

進藤芳彦様

今年度は北海道地域活動振興協会から補助(30万円)を受けています。

寄付金について

一口500円より寄付金を受け付けています。

※月刊ボラナビの発行は、企業や個人の皆様からの寄付金でまかっています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をくださった場合は、お名前を誌面でご紹介しています。ぜひ、ご協力ください(政治団体・宗教団体などからの寄付はお断りさせていただく場合があります。ご了承ください)。

■情報掲載料金(各1号につき)

種類	サイズ(天地×左右)	料金
企業・行政など広告A	50mm×157mm	63,000円
企業・行政など広告B	50mm×76mm	31,500円
NPO・NGOの情報A	50mm×157mm	10,500円
NPO・NGOの情報B	50mm×76mm	5,250円
NPO・NGOの情報C	定型	無料
裏表紙	50mm×157mm	105,000円
バナー広告	60ピクセル×120ピクセル	52,500円

※基本的に前払いでお願いいたします。
 ※左記の料金は、ご自身で制作された場合のもので、ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、別途ご相談ください。(A=6,300円、B=4,200円、バナー広告=6,300円)
 ※誌面構成上、広告スペースは白地とし、スペース全体にベタ引き・アミ引きの使用はご遠慮ください。
 ※「NPO・NGOの情報C」は、誌面の都合により掲載できない、又は縮小する場合があります。

■定期購読のご案内

●各号1部(6ヵ月間).....1,575円

複数部を希望される場合は、ボラナビ倶楽部までお問合せください。

●お申込み方法 定期購読ご希望の方は、ボラナビ倶楽部までご連絡ください。定期購読のお申込みをされる場合(特に企業でお申込みの場合)は、協賛をご検討くださいますようお願いいたします。協賛については上記の「寄付金について」をご覧ください。

ボラナビ倶楽部へのお振込みは

■郵便局/02700-1-5671

■北洋銀行北7条支店/(普)3662056 ■北海道銀行札幌駅北口支店/(普)0816050

■北海道労働金庫道庁支店/(普)3153060

■口座名:ボラナビ倶楽部 ※銀行口座振込みの際は、ご連絡先をボラナビにお知らせください。

ボラナビ情報が検索できる!

ボラナビ
mobile

<http://www.npohokkaido.jp/>

このバーコードから「ボラナビモバイル」サイトが見られます



QRコード対応携帯のみ

大きな輪であなたを支えます タナカメディカルグループ

医療法人札幌田中病院
 医療法人札幌緑誠病院
 医療法人札幌宮の沢病院
 医療法人博友会病院

特別養護老人ホーム 愛輪園
 介護老人保健施設 愛の里
 ケアハウス ホワイトキャッスル

高齢者向け賃貸マンション
 ライフコート宮の沢
 ライフコート西野

グループ相談センター フリーダイヤル 0120-558-750

http://www.npohokkaido.jp/volunav/
 ■メール ボラナビ
 volunav@npohokkaido.jp

〒060-0005
 札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル3F
 TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043

発行日/2007年11月25日
 ■発行部数/37,000部
 ■代読/森田康美子
 ■印刷/㈱フタノ
 ■イラスト/タケダミナ



この印刷物は環境にやさしい大豆インキと再生紙を使用しています。